

市長への手紙 ご意見とその回答(令和4年8月)

質問	<u>たつのご図書館のワーキングスペースの利用制限について</u> 先日たつのご図書館にテレワークスペースがあることを知りました。 中学受験を控えている子どもに丁度いいと思い問い合わせたところ、利用は現在中学生からとなっています。 茨城県では中高一貫教育を他の都道府県より先駆けて順次開校していると思います。 竜ヶ崎第一高等学校附属中学校を目指し、日々頑張っている小学生もいると思います。 龍ヶ崎子育てたつのごアクションに取り組んでいる龍ヶ崎市だからこそ、ワーキングスペースは受験生である小学5・6年生も対象にしたほうが結果として将来優秀な人材も増えると思いますので、是非ご検討していただきたいと思い、今回投稿させていただきました。 よろしくお願いいたします。
回答	当図書館のワーキングスペースは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の一環として、テレワーク可能な場所を提供するため、個人机7席を設けております。 ただし、テレワークで利用する方以外にも利用いただいております席数が限られることから、ご自身の責任と判断で席利用ができる方を対象として中学生以上の利用と限定させていただいております。 今後におきましては、ご意見も参考にさせていただいた上で、ワーキングスペース利用の年齢制限についての検討をさせていただきます。 なお、学習席につきましては、中央図書館にも1階に36席、2階に10席をご用意しております。 静かな環境で勉強していただけることはもちろん、調べ物に必要な辞書や事典等の資料を所蔵しており、本の貸出も可能です。 学習の手助けとなる本や勉強の合間に息抜きするのに役立つような本も取り揃えておりますので、ぜひ学習や読書にご活用いただければと思います。 また、お住まい近くにありますコミュニティセンター図書室は、予約なしで当日利用することも可能です。 【担当:文化・生涯学習課】
質問	<u>スポーツの援助について</u> 8月14日の午後から小貝川の河川敷でこれまでに見たことのないスポーツが行われていました。

	観客は五、六十人位はおられたと思いますが。 プレイに解説(と思いますが)がありましたが、日本語でない為に理解はできませんでした。 しかしプレーヤーは真剣そのものでまた、観客は結構盛り上がっていました。 そのスポーツは、スリランカでは有名なクリケットと思われませんが、河川敷の土手に観戦していた方に伺うと、日本語は残念ながら分からないとのことで通じ合えることはありませんでした。 その方によりますと、スリランカのテックトックと申しておりました。 余談ですが、今回の大会のために静岡から来訪とのこと。 長くなりましたが、もしかして河川敷で行われていたスポーツはクリケットならば、来年以降も龍ヶ崎で実現できるようご検討をお願いします。 マイナースポーツのスポーツライミングでメダリストの野口さんのお陰で龍ヶ崎の知名度は少しは上がったと思いますが。 日本ではクリケットはマイナーに位置づけられているかと思いますが、大会の恒例化に自治体が手を差し伸べることで全国から注目されるようになるのではないかとおもいますが、いかがでしょうか。 ご検討をお願いします。
回答	8月14日の小貝川運動公園利用につきましては、スポーツ都市推進課の窓口にもスリランカの方が相談に来庁されたと伺っております。 また、多くの方が参加していたことも伺っていましたが、静岡県のような遠方から参加されていたとは驚きました。 小貝川運動公園につきましては、野球やサッカーでの利用が多い施設ですが、今回のように外国人を含め多くの方に利用してもらえることは、本市としても喜ばしいことであります。 先日も施設予約のためスリランカの方が当市に来庁されたとのことですが、日程が合わず今回は予約できなかったことを担当課から聞いて残念に思っております。 こうした施設利用に関しての需要があることから、引き続き、利用申請の際は積極的に受け入れていくとともに、大会の恒例化につきましても、利用者の意向を踏まえた上で、検討してまいります。 【担当:スポーツ都市推進課】
質問	<u>子育てについて</u> 他の市は、入学時にランドセルプレゼントや、出生児にお祝い金などあります。

	子育てをうたっている市なので、他市と同様なことをおこなってほしいです。よろしくお願いします。 また、他市は土日支援センターが、未就学児まで行ける施設があります。 いつも土日取手、牛久、土浦、筑西など、利用しています。 是非龍ヶ崎も、土日に利用できる支援センターを作っていただきたいです。
回答	はじめに、新生児への祝い金やランドセル配布についてお答えします。 ご質問のとおり、他市町村の中には、次世代を担う児童の誕生を祝福し、健やかな成長を願うとともに子育て世帯の経済的な支援を目的として、出産祝金の支給やアルバム・フォトフレームなど出産祝品の配布を行っている市町村もあります。 当市では、物価高騰や新型コロナウイルス感染症により様々な影響を受けている保護者様の負担軽減を目的として、令和5年4月に小学校、中学校などへ新入学を迎えるお子様がいらっしゃる世帯に対しまして、お子様1人あたり5万円の入学支援給付金の給付を予定しています。 また、教育委員会では年度末から年度初めにかけて、一定の基準を満たした小・中学校入学予定の児童・生徒がいらっしゃる低所得世帯に対しまして、就学援助制度により新入学学用品費を支給し、経済的な負担軽減を支援しているところです。 現状では、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている、低所得子育て世帯に対する経済的支援に注力していることから、必要な方々に適切な支援をお届けできるよう努めてまいりますので、ご理解いただくようお願い申し上げます。 つぎに、土・日の子育て支援センター利用についてでございますが、公共施設の「駅前こどもステーション」は毎週土曜日は開設しておりますのでご利用いただけます。 また不定期ですが週末に「さんさん館」や、民間施設では「ときわ保育園」で様々な子育てイベントを開催しています。 市公式ホームページや市広報紙「りゅうほー」等でイベントスケジュールをご案内しておりますので、ご不明な点等ございましたら、こども家庭課あてへお問合せいただくようお願い申し上げます。 【担当:こども家庭課】
質問	<u>龍ヶ崎小学校タイムカプセル開封のイベントについて</u> 1981年3月、龍ヶ崎小学校卒業生です。

	以前甥っ子と一緒に龍ヶ崎小を訪れた際、確か記念碑の下の方にタイムカプセル～2023 年に開封のような記載があった気がします。 その時の私の記憶では55歳の時に開けるんだと感じた覚えがあります。(年数に多少の誤差があったらすみません。) 今から40年以上も前の事です、当時全校生徒が整列し見守る中、生徒会の皆さんが全生徒の絵画や習字などの作品を透明のプラスチック製ケースに納め、記念碑の下に埋めたのを覚えています。 年配の先生達が「これを開ける頃には、私らはもういないよ」と言って笑っていたのも記憶にあります。 そして、きっとこれを開ける頃には、僕もヨボヨボのおじいちゃんになっているんだろうな、と自分の姿を想像していた事も覚えています。 2023 年というと、もう来年。 私は 55 歳になります。 もしも開封式等が催される際は、連絡してほしいです。当時の同級生達にも会ってお話がしたいです。 年数に誤りがあり来年でないかもしれません。 どちらにせよ近々だと思います。開封の時は一報頂けると嬉しいです。 お手数をお掛けしますが、ご検討の方、宜しくお願いします。
回答	タイムカプセルに入っているであろう数々の作品を見れば、当時の楽しい思い出、頑張ったことや悔しかったことなど数々の思い出が鮮やかによみがえることと思います。 本当に楽しみにしていられっやることが伝わってまいりました。 さて、タイムカプセルですが、当時担当された先生方やPTAの役員の方々とは話し合っ実施した学校が独自に行った行事であると考えます。 そういったことであれば、開封(掘り起こし)をいつ行うのかは当時の担当の恩師の方々やご友人がご存じかと思われます。 当教育委員会にも確認しましたが、タイムカプセルについて詳細は認知していないとのことでした。(※石碑には、創立百五周年記念タイムカプセル 1980～2025年PTA会長〇〇〇〇と記されています) お手数をおかけしますが、恩師の方々やご友人と連絡を取り合い開封に関する事を確認いただければと思います。 また、開封の際には、龍ヶ崎小学校にご連絡をお願いします。 タイムカプセルを囲んで、恩師の方々やご友人の皆さまと楽しいひとときが過ごせることを祈っております。 【担当:指導課】

質問	<u>まいりゅうナンバーの継続について</u> まいりゅうナンバーの継続は市のキャラクターを一番安く広める走る広告だと思います。 まいりゅうナンバーを希望ナンバーでせっかくもらったのに一代で終わっては非常に残念でならない。 もし同じ 125cc未満のバイクで新車・中古車の証明書(譲渡証書)があれば前車に付けた希望ナンバーを付けることができれば嬉しいことです。愛着が湧きます。 小さなことでも大きなこと(広告)ができると思いますよ。
回答	まいりゅう入りナンバープレートは、平成26年度に市制施行60周年を記念して実施している事業です。 現在も継続してご希望をいただいた方には、まいりゅう入りナンバープレートを交付しておりますが、一部の車種ではご要望が多く、在庫がなくなっており大変ご迷惑をおかけしております。 これまで来庁された方からのニーズや来年度に市制施行70周年を迎えることから、まいりゅう入りナンバープレートの増刷を前向きに検討させていただきます。 【担当:税務課】

質問	<u>車椅子道の設置について</u> 春の花見シーズン時にであいの広場(森林公園)を一周できたら利用者さんが嬉しいと思ひまして。 地面が土であって平らでもないため常時歩行可能のように歩道の設置がよいかと。(車椅子・杖使用の方のため)
回答	当公園は地形を生かしつつ緑豊かな公園として整備されておりますので、ご指摘いただきましたように、「であいの広場」を周遊するための舗装整備はされておひません。 当公園につきましては、開園後、年数が経過しており、再整備の必要もござひますので、今後の再整備の際の貴重なご意見とさせていただきますのでご理解の程、よろしくお祈ひいたします。 【担当:都市施設課】

質問	<u>遊歩道等に植栽されている雑木の管理について</u> 龍ヶ崎市に住居を構えて二十数余年、年々街の汚らしさが目につくようになり、行政の施策にある環境美化は掛け声ばかりかと思う昨今です。 それでも自身で何か出来るものはないかと、身近な遊歩道に植栽されて
----	---

	いる雑木の害虫消毒や剪定、雑草取り等をして、美化の推進、害虫（茶毒蛾やイラガといった猛毒性の強い毛虫）による被害を防ぐ為に、二十数年間に渡って、先述のメンテをしてまいりました。 今年は、身の体況も思わしくなく、猛暑でもあったため、これを見過ごした結果、雑木は見事に枯れ、遊歩道は雑草だらけの有様です。 市民の住環境の悪化は、甚だ遺憾に思います。 このような管理も出来ない行政であってはなりません。冷暖房完備の役所内でデスクワークするだけが職員の職責ではないでしょう。 2年前に役所の担当部署まで出向き、先述の管理をお願いしても無しの礫。 今回、本メールを送付するトリガー（引き金）となった理由は、もう一つあります。 仕事柄、他県や他の市町村からの来客が良くあるのですが、龍ヶ崎市のイメージを拝聴して、共通した声に然としたからです。それは「汚い街」という声です。 側道の雑草、雑木の汚らしさ、ゴミや空き缶が散見されるというものです。これには返す言葉もなく、むしろ納得するご指摘です。 ペットの糞尿の後始末もしないという住民のモラル上の問題もありますが、街の美化は、まさに地域環境や住民の生活にも直接的に関わることです。 若者が将来において市内に住みたくないという理由の一つにもなっているようです。 人口動態は、街の将来を予測します。ご近所でも、都市部への転居話をあちこちで耳にします。 行政のみならず、地域住民にも積極的に環境美化に参画いただけるよう、まずは行政で出来ることを徹底して頂きたいものです。 小生も行政が動かないことをみて、この十数年間続けた美化ボランティアを中止した一人ですが、このようなひねくれ者が現れないように願うばかりです。
回答	遊歩道に植栽されている低木につきましては、業者委託により毎年1回剪定を行っており、当該では、8月22日より順次、低木剪定を開始したところ です。 除草につきましても、業者委託により毎年2回除草を行っておりますが、猛暑の影響か例年よりも雑草が生い茂るのが早いように感じられます。そのため、除草作業が追い付かず地域の皆様には大変ご迷惑をお掛けしている ところ です。

今後は除草・剪定につきまして、地域の環境美化を目指し取り組んで参りたいと考えますので、ご理解の程をよろしくお願いいたします。

続きまして、空き缶などのゴミや犬の糞尿の後始末についてです。本市では、平成23年5月30日から「龍ヶ崎市歩きたばこ・ポイ捨て等禁止条例」を施行し、公共の場所における空き缶などのゴミのポイ捨てや犬の糞の放置などを禁止行為として定めております。

これまで、普及啓発のため広報紙等を通じた定期的な周知、職員によるパトロールの実施、「No！ポイサポーター」制度の導入による市民ボランティアのゴミ拾い活動への支援などを実施してきております。

ゴミのポイ捨てやペットの糞尿の後始末などは、行為者のモラルに大きく影響されます。本市といたしましても、今後も広報紙等での周知啓発を通じ、一人ひとりの環境美化に対する意識向上に努めるとともに、各種対策を推進して参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

【担当：環境対策課・道路整備課】